

クロアチアカップサッカーフェスティバル ミニサッカー大会競技規則

1. フィールド

- (1) 縦30メートル・横20メートルとし、ペナルティエリア・センターサークル・コーナーエリアはフットサルコートに順ずる。
- (2) ゴールの大きさは縦0.8メートル・横1.5メートル(コーンとバーを使用)。

2. ボール

- (1) 試合球は各カテゴリーに応じたボールを使用する。

3. 競技者の数

- (1) 1チームの人数はジュニア及びユースは5名以下、シニアは4名以下とする。
※ゴールキーパーは置かない。

(2) 交代

クロアチアホームタウンクラブ

十日町市スポーツコミッション

- (1) 主審は1名とし、競技規則を施行する一切の権限を持ちその決定は最終とする。

5. 副審及び第2審判

- (1) 副審及び第2審判は置かない。

6. タイムキーパー及び第3審判

- (1) タイムキーパー及び第3審判は置かない。

7. 試合時間

- (1) 試合時間は20分間とし、前後半行う。ハーフタイムのインターバルは5分間とする。
- (2) タイムアウトは要求できない。

8. 反則の累積

- (1) 反則の累積は採用しない。

9. キックイン

- (1) ボールが地上空中を問わずタッチラインを超えた場合、最後にボールに触れた競技者の相手競技者によりボールがラインを超えた地点のライン上からキックインによって試合を再開する。
- (2) その他フットサル競技規則に順ずる。

10. ゴールクリアランス

- (1) ゴールクリアランスは採用しない。攻撃側のチームの競技者が最後にボールに触れて、地上空中を問わずボールの全体がゴールラインを超え、得点とならなかった場合、ゴールライン上の任意の位置からのゴールキックにより試合を再開する。

11. その他

- (1) その他の競技規則についてはフットサル競技規則に順ずる。

12. 順位の決定方法

- (1) 試合はリーグ戦(出場チーム数によっては変則リーグ戦)とし、「勝った場合3」・「引き分けの場合1」・「負けの場合0」の勝ち点を与える。
- (2) 同一リーグ内においてすべての試合が終了した時点で、以下の順序により順位を決定する。

同一カテゴリーで複数のリーグがある場合は1チームが上位戦へ進出するものとする。

- ① 勝ち点の合計が多いもの
 - ② 得失点差の多いもの
 - ③ 総得点の多いもの
- (3) 上記により順位を決定できなかった場合は下記の条件に従い両チームが3本ずつセンターマークからのキックを行い上位チームを決定する。
 - a 主審がキックを行うゴールを選ぶ。
 - b 主審がコインをトスし、トスに勝った主将のチームが先に蹴るか後に蹴るかを決める。
 - c キックは両チームが交互に行う。
 - d 両チームが3本のキックを行う以前に、他方が3本のキックを蹴っても挙げられない得点を一方のチームが挙げたときは、以後のキックは行わない。
 - e 3本ずつのキックの後に両チームの得点と同じ場合は、同数のキックで一方のチームが他方より多くの得点を挙げるまで、それまでと同じ順序でキックを続ける。
 - f 競技者はフィールドの中でキックが行われる側と反対側半分のエリアにいないといけない。
 - g その他サッカー競技規則の「試合の勝者を決定する方法・ペナルティーマークからのキックの進め方」に順ずる。